

# ちば 県議会だより NO.147

党派別議員数

自民党	54人
民主党	17人
公明党	8人
共産党	5人
市民ネット・社民・無所属	4人
維新の党	2人
護憲保守の会	1人
千葉県民の声	1人
いんば無所属の会	1人
かとり無所属の会	1人
我孫子無所属の会	1人
定数95人 現員95人	(平成27年7月3日現在)

県議会は、年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。ちば県議会だよりは、各定例会の審議の概要等をお知らせしています。

発行/千葉県議会 編集/千葉県議会事務局政務調査課 千葉市中央区市場町1-5 (〒260-0855) 電話043 (223) 2523 ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html>

## 五月臨時県議会のあらまし

### 第六十九代議長

本間 進 議員



### 第六十七代副議長

石橋 清孝 議員



平成二十七年四月の県議会議員選挙後、初めての臨時県議会が五月十五日に開催されました。

はじめに、本清秀雄議員を臨時議長として、四月二十九日の議員任期満了により空席となっていた正副議長の選挙が行われ、地方自治法施行後第六十九代議長に本間進議員(千葉市中川区選出・在職六期)が、また、第六十七代副議長に石橋清孝議員(東金市選出・在職五期)が、それぞれ選出されました。

就任に当たり、本間議長は「真の豊かさを実感できる県民生活を実現するため、議会機能の一層の充実化を図り、開かれた議会運営を目指し、六百二十万県民の負託と信頼に応えるため、誠心誠意その職務に当たりたい。」と抱負を述べました。

また、石橋副議長は「本間議長を支え、公正かつ円滑な議会運営のために全力を尽くしたい。」とあいさつしました。

各常任委員会と議会運営委員会の委員が選任された後、議案二件が上程され、知事から提案理由説明があり、それぞれ所管の常任委員会に付託されました。

続いて、各常任委員会と議会運営委員会が開かれ、それぞれ正副委員長の互選と、付託案件の審査が行われました。

会議再開後、各常任委員会及び議会運営委員会の正副委員長互選結果と、関係常任委員会委員長の審査結果の報告、討論の後、採決が行われ、議案二件について原案のとおり可決・承認されました。

また、追加上程された議会選出の監査委員に木名瀬捷司議員及び天野行雄議員を選任する議案については、いずれも同意されました。

## 六月定例県議会のあらまし

六月定例県議会は、六月十日に招集され、七月三日までの二十四日間にわたり開催されました。

開会日には、議長の諸般の報告に続き、条例の一部改正案など議案十五件、報告十四件が上程され、知事から提案理由説明と県政の当面する諸問題について報告がありました。

六月十六日から六日間にわたり行われた代表質問及び一般質問は、二十一名の議員が登壇し、財政問題をはじめ、防災対策、環境問題、医療・福祉問題、教育問題等について活発な議論が展開されました。

六月二十三日には、議案一件が追加上程され、知事から提案理由説明がありました。

各常任委員会は、六月二十五日から四日間にわたり開催され、付託された議案・請願について具体的・専門的な審査が行われました。

最終日には、各常任委員会委員長の審査結果報告、討論が行われ、採決の結果、議案については原案のとおり可決されました。

また、人事案件の追加上程があり、知事の提案理由説明の後、採決の結果、同意されました。

その後、上程された議員発議案二十八件のうち十件(規則改正一件及び意見書九件)を可決し、今定例会に付議されたすべての案件の審議を終了しました。

## 「ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉」議場演奏



6月定例県議会の開会に先立ち、千葉県唯一のプロのオーケストラである、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉による演奏会が本会議場で開催されました。

当オーケストラは、今年で創立30周年を迎えました。

### 今後の定期演奏会の予定

創立30周年記念事業 第98回定期演奏会  
ベートーヴェン交響曲チクルスV

日時 平成27年10月25日(日)14:00開演  
会場 千葉県文化会館大ホール

ニューイヤーコンサート2016

日時 平成28年1月17日(日)14:00開演  
会場 千葉県文化会館大ホール

問い合わせ先 ニューフィルハーモニーオーケストラ  
千葉 ☎043-222-4231  
ホームページ <http://npoc.info/>

## 代表質問

※質問項目は、主な項目を掲載しています。  
その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。



共産党  
かとう ひでお 議員  
加藤 英雄 (柏市)



公明党  
ふじい ひろゆき 議員  
藤井 弘之 (松戸市)



民主党  
こうの としのり 議員  
河野 俊紀 (千葉市美浜区)



自民党  
いしげ くにゆき 議員  
石毛 之行 (銚子市)

- 地方創生
- 東京オリンピック・パラリンピック
- 医療福祉問題
- 県内経済の活性化
- 幹線道路ネットワーク
- 特殊詐欺対策
- 指定廃棄物処分場の詳細調査候補地の選定
- (仮称)JFANAシヨナルフットボールセンターの設置
- 認知症対策
- 東京湾の水上バスなどの旅客船
- 幕張新都心若葉住宅地区
- 川崎市の中一殺害事件のような事件に対する対策
- 教育の政治的中立性
- 地方版総合戦略
- 特別養子縁組
- 障害者雇用
- タイムライン策定
- 災害派遣精神医療チーム(DPACT)
- 戦争法案
- 国の地方創生・地方自治のあり方
- 指定廃棄物最終処分場
- 高校の日本史教科書
- 国民健康保険料
- 子どもの医療費無料化

# 代表質問から

## 地方版総合戦略

**問** 市町村の総合戦略策定の進捗状況と県の支援はどのようになっているのか。

**答** 市町村の総合戦略については、県内五十四市町村のうち二十二市町村が本年十月までに、残る三十二市町村が本年十一月以降、来年三月までに策定の予定と聞いている。

また、県では、自らの総合戦略の策定はもとより、地方創生に係る国の動向や他県の先進事例など、市町村への積極的な情報発信に努めているほか、市町村からの個別の相談に随時応じている。

市町村が地方創生の主役として持てる力を十分に発揮できるように、地域ごとの実情や課題、そのニーズに応じた確かな支援に努めていく。

## 東京オリンピック・パラリンピック

**問** 東京オリンピック・パラリンピックアスリート強化・支援事業については、本年度はどのような取り組みを行うのか。

**答** オリンピックに向けては、昨年度から各競技団体と連携強化を進め、競技用具の整備や外部指導者の活用などに取り組んできたが、本年度は特に国際舞台での経験を積むための海外遠征、トレーニングやコンディショニングの専門スタッフを活用した医・科学サポートを充実させていく。

パラリンピックに向けては、新たに強化に向けた組織の整備や、実施競技の体験会などにより才能ある選手の掘り起こしを行い、さらに、合同練習会への参加や国内外への遠征などを支援していく。

## ナショナルフットボールセンター

**問** 日本サッカー協会の(仮称)JFANAショナルフットボールセンター設置の効果は、どのように考えているのか。

**答** (仮称)JFANAショナルフットボールセンターは、各年代の日本代表の練習や合宿をはじめ、指導者・審判の養成や若手選手の育成も行う、天然芝・人工芝のサッカー場、アリーナ、クラブハウス等を備えた、国際交流・国際貢献の拠点ともなる施設である。この施設の整備により、

課題であった公園海側部分の整備が図られる

一流選手のプレーに直接接することで、子供たちの夢を大きく育むことができ、サッカーの技術力の向上だけでなく、県全体のスポーツ振興が見込まれる

・二〇二〇年の東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地としての活用も見込まれる

などの効果のほか、幕張のさらなる賑わい創出や活性化に資することなども期待されている。

## 指定廃棄物処分

**問** 県内に設置する指定廃棄物処分場について、詳細調査を行う候補地が提示されたが、県としてどのように対応していくのか。

**答** 今回、千葉市に対して候補地の提示があったが、その際、環境副大臣に対し、市、市議会、市民へ、選定の経緯や施設の安全性などについて、十分説明を行うよう申し入れた。国では、今後、市と調整のうえ、住民説明会の開催も予定していると聞いている。

また、他の市町村に対する説明についても、その方法などを、現在、県と国とで相談している。

## 認知症対策

**問** 認知症の早期発見や初期治療の取り組みはどうか。

**答** わかりやすい発見を促すために、どのような対応を行っているのか。認知症は、早期の発見と進行の段階に応じた適切な対応により、症状を軽減したり、生活機能の低下を緩やかにできると言われており、本人や家族など身近な人が、初期症状に気づく早期発見と、医師による早期診断が大変重要である。

県では、広く県民に対し、「認知症サポーター養成講座」等を通じて認知症の正しい知識を普及するとともに、かかりつけ医に対する認知症診断の知識や技術等の習得を目的とする研修などを実施している。

また、早期発見のために有用なチェックリストを作成し、県のリーフレットやホームページ等へ掲載しており、今後も、さまざまな機会を活用しながら、認知症が簡単にわかりやすく発見できるような取り組みを進めていく。

## 貧困問題

**問** 県は、貧困問題の実態をどう認識しているのか。

**答** 国の実施する国民生活基礎調査による全国の貧困率は、近年、上昇傾向にあり、平成二十四年には一六・二%であり、また、本県の生活保護受給率は、平成二十二年に一%を超え、それ以降も上昇しており、平成二十七年四月一日現在で二・三三%となっている。

県としては、本年四月から施行された、生活困窮者自立支援法に基づ

く自立相談支援事業の効果的な実施や、学習支援事業、就労準備支援事業などの取り組みを促進していく。さらに、貧困の連鎖を断ち切るため、「子どもの貧困対策推進計画」を秋頃を目途に策定し、子供の貧困対策を総合的に推進していく。

## 障害者雇用

**問** 障害者雇用を促進するため、中小企業へのアドバイスが必要と考えるが、どのような支援体制をとっているのか。

**答** 中小企業には、障害のある人の受入れや職場への定着に関するノウハウがない場合も多く、特に規模の小さな企業では、障害者雇用がなかなか進まない状況にある。

本県企業の大半を占める中小企業が、障害者雇用を促進することは大変重要であるため、県では、県内十六地域に設置した障害者就業・生活支援センターに「企業支援員」を配置し、障害者の職域開拓や定着のための指導方法などについて、個々の企業を訪問して、きめ細やかなアドバイスを行っている。

また、雇率の低い中小企業を対象に、積極的に取り組む企業の職場見学会や意見交換会などを開催する「障害者就労促進チャレンジ事業」を実施し、障害者雇用への理解促進を図っていく。

## 水産業

**問** 産地間での競争が激化する中、漁港や流通・加工施設などの整備をどのように進めていくのか。

**答** 流通拠点となる漁港においては、水揚げから出荷までの関連施設を一体的に整備し、重要な地域産業である東京湾のノリ養殖については、コスト削減につながる施設を整備することにより、本県水産物の品質や、価格面での優位性を高めていくことが重要である。

このため、銚子漁港において、本年三月に高度衛生管理型市場を整備し、鮮度や衛生面の向上を図るとともに、大型のまき網漁船が水揚げ可能な、岸壁の整備を進めている。

また、ノリ養殖については、生産経費削減のため、最大の産地である富津市に、新たに最新式の共同加工施設を導入する予定である。

県では、こうした取り組みを計画的に推進し、激化する産地間競争に打ち勝てるよう、本県水産業を積極的に支援していく。

## 圏央道

**問** 圏央道開通に伴う整備効果はどうか。

**答** 平成二十五年の圏央道東金土木更津間の開通により、アクアラインや館山道などの高速道路の交通量が増加するなど、「人」と「モノ」の流れが活発化している。

また、圏央道沿線をはじめ、県内への企業立地が進み、平成二十六年の県内への企業立地件数は、前年比約五〇%の増加となっている。さらに、大型商

業施設の出店やアウトレットの拡張等も進み、平成二十五年の観光入込客数も統計開始以来最高を記録するなど、経済の好循環が生まれている。

## 特殊詐欺対策

**問** 県警察が、特殊詐欺組織の壊滅に向け立ち上げた、タスク・フォース、これまでの成果はどうか。

**答** 平成二十七年一月八日に約百名の体制で専従チーム「特殊詐欺対策緊急タスク・フォース」を立ち上げて、県警察全体の捜査力を強化し検挙活動を推進した結果、一月から五月までに、犯行グループの中核被疑者を含む百十人を検挙した。これは、昨年の同時期と比べて、三十八人多い検挙数であり、一定程度の取り組みの成果が現れているものと考えている。

この他にも、「だまされたふり作戦」を数多く実施したことにより、被疑者の検挙はもろろんのこと、犯行抑止の面や県民の犯罪グループへの警戒姿勢の醸成にも効果があったと考える。

引き続き、県下全警察署との連携を密にし、犯行グループの壊滅により、発生の抑止に努めていく。

## 可決された意見書

- ▽自動車重量税戻付制度の拡充を求める意見書
- ▽千葉県内のJR路線の利便性向上を求める意見書
- ▽JR京葉線の輸送力強化及び東京臨海高速鉄道りんかい線との相互直通運転の実現を求める意見書

## 可決・承認・同意された議案

- ◆五月臨時会
  - ▽条例の一部改正
  - ▽使用料及び手数料条例等
  - ◆その他(三件)
    - ▽専決処分の承認
    - ▽監査委員の選任(二件)
- ◆六月例会
  - ◆条例の一部改正(十三件)
    - ▽千葉県半島振興対策実施地域県税不均一課税条例
    - ▽千葉県県税条例等
    - ▽千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例

## 採択された請願

- ▽義務教育諸学校教科用図書検定基準の中の近隣諸国条項の撤廃を求める意見書の提出について

一般質問

質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

六月十八日(木)

- 白井 正一 議員(自民党)
(仮称)JFANAシヨナルフツトホールセンター
幕張新都心の更なる活性化
県内医療・福祉の充実
花見川の護岸
高橋 浩 議員(民主党)
財政問題
水銀に関する水俣条約
圏央道及びアクアラインの活用
給食費無料化
内田 悦嗣 議員(自民党)
復興交付金
護岸整備

六月十九日(金)

- 小宮 清子 議員
(市民ネット・社民・無所属)
総合教育会議の知事の中立性
生涯大学の現状と課題
定時制高校給食廃止の問題点
おたかの森保全と協議会設置
横山 秀明 議員(公明党)
東京オリンピック・パラリンピック
東葉高速鉄道
不妊治療対策
若者施策

六月二十二日(月)

- 瀧田 敏幸 議員(自民党)
放射性物質対策
AEDの普及
手賀沼土地改良事業
千葉ニュータウン事業
中村 実 議員(自民党)
拉致問題啓発事業
動物愛護

六月二十三日(火)

- 松下 浩明 議員(自民党)
山武長生夷隅医療圏のがん診療提供体制
介護保険制度の改正
スーパーグローバルハイスクール(SGH)
成田空港の機能強化
坂下しげき 議員(自民党)
県民生活を支える行財政運営
雨水排水対策

六月二十四日(水)

- 今井 勝 議員(自民党)
手賀沼公園から北柏ふるさと公園間の自転車歩行者道の整備
手賀沼に広がるハス群落の適正な管理
県道布佐停車場線の早期整備
柏児童相談所の児童福祉司の増員

- 道路問題
交番設置
天野 行雄 議員(民主党)
千葉県総合戦略の策定
県内での移住の促進と条件整備
正規雇用を中心とする良質な雇用創出
地域包括ケアシステムの条件整備
網中 肇 議員(民主党)
男女共同参画行政の推進
介護保険料の見直し
県内地名の中国での商標登録状況
県立高校の耐震化の推進
江野澤吉克 議員(自民党)
道路問題
農業問題
有害鳥獣問題
小池 正昭 議員(自民党)
成田国際空港
鉄道問題
農業問題
道路整備と維持管理

- 教科書採択
男女混合名簿
山本 義一 議員(自民党)
消防団
農林業問題
道路問題
海外からの教育旅行
五十嵐博文 議員(自民党)
酒々井インターチェンジ周辺の土地利用
道路問題
農業問題
電力調達
危険・渋滞道路の整備
県民生活を向上させる行政サービスの充実
齋藤 守 議員(自民党)
道路問題
港湾問題
動物虐待・愛護
教育問題
今井 勝 議員(自民党)
手賀沼公園から北柏ふるさと公園間の自転車歩行者道の整備
手賀沼に広がるハス群落の適正な管理
県道布佐停車場線の早期整備
柏児童相談所の児童福祉司の増員



6月定例県議会 知事あいさつ

◎東京オリンピック・パラリンピック

6月8日に開催されたIOC理事会において、幕張メッセを2020年東京オリンピックのフェンシング、レスリング、テコンドーの競技会場とすることが了承されました。

県内でオリンピックの競技が開催されることは、本県にとって、観光客の増加などによる地域の活性化はもとより、世界に千葉の魅力を発信する絶好のチャンスです。

今後は、大会組織委員会を中心に、大会開催に向けて、交通アクセス、警備・安全対策、宿泊など、さまざまな準備が進められていくこととなりますが、地元県としても、トップアスリートが競技するのにふさわしい環境整備を進めていく必要があります。

また、選手や観客の皆様を、あたたかい「おもてなし」の心でお迎えすることができるよう、県を挙げてオリンピック・パラリンピックに向けた機運の醸成を図ってまいります。

◎海外出張

5月28日から6月3日にかけて、ドイツとオランダを訪問してまいりました。

ヨーロッパ有数の日本企業進出の拠点であるデュッセルドルフ市とは、平成17年に共同声明を発表し、経済、文化、スポーツなど、様々な分野で交流を行っております。

今回の訪問では、ガイゼル市長とお会いし、今後の交流の発展に向けた意見交換を行うとともに、ドイツ国内外から70万人以上の方が訪れる「日本デー」に参加し、本県の観光や農林水産物などを始めとした多様な千葉の魅力をPRしてまいりました。

また、ドイツ・オリンピックスポーツ連盟を訪問し、2020年東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地としての本県の魅力をアピールしてまいりました。

その後、オランダに渡り、同様にオランダ・オリンピック委員会にも働きかけを行うとともに、本年8月に北京で開催される世界陸上の事前キャンプに係る調印をオランダ及びベルギーの両国と行ってまいりました。

今後も、広く世界に向けて戦略的な魅力発信にしっかり取り組んでまいります。

◎地方創生

県では、急激な人口減少に歯止めをかけるとともに、人口減少社会においても持続可能な地域社会を確立するため、各部局長を構成員とした「地方創生プロジェクトチーム」を本年4月



に設置し、「千葉県人口ビジョン」及び「千葉県総合戦略」の策定を進めているところであり、このたび、それぞれの骨子案を取りまとめたところです。

骨子案では、本県の地理的優位性や、千葉の「宝」を徹底的に生かした取り組みを中長期的かつ総合的に進め、地域の活性化を図ることとしております。

今後は、県議会をはじめ、有識者による総合戦略策定懇談会や市町村等から御意見をいただき、人口ビジョン及び総合戦略の策定を進めてまいります。

◎夏の観光キャンペーン

7月1日から8月31日まで、夏の観光キャンペーン「魅力いっぱいギョウと千葉」を実施いたします。

キャンペーン期間中は、アクアライン及び圏央道を利用して県内の観光周遊を楽しむことができるスタンプラリーの実施や本県自慢のグルメ・県産品をPRする特別列車の運行などにより、本県観光の主要ターゲットである首都圏からの一層の誘客を図ります。

また、千葉県道路公社が管理・運営する有料道路を7月から9月の期間、無料開放するとともに、「ちばプレミアム付き宿泊券」の利用促進、「成田空港と県内観光地とを結ぶ無料バスの実証運行」などを通じ、地域と連携しながら積極的に本県の観光振興を進めてまいります。

そのほか、条例の一部改正等の議案についての概要説明と、総合教育会議についての報告がありました。

議会において同意・選出された委員・議員

Table with 3 columns: 監査委員 (木名瀬捷司, 天野 行雄), 競馬組合議会議員 (佐藤 正己, 鈴木 衛, 齋藤 守), 君津広域水道企業団議会議員 (江野澤吉克)

(平成27年5月15日選任)

常任委員会委員

Table with 9 columns: 委員会名, 現員/定数, 委員長, 副委員長, 委員 (分党派別: 自民党, 民主党, 公明党, 共産党, 市社無, 維新, 一人会派)

(平成27年5月15日選任)

議会運営委員会委員

Table with 2 columns: 現員/定数 (16/16), 委員長 (鈴木 昌俊), 副委員長 (白井 正一), 委員 (分党派別: 自民党, 民主党, 公明党, 共産党), 委員外員 (分党派別: 共産党, 市社無, 護憲会, 県民声, いんば, かつり, 我孫子)

(平成27年5月15日選任)

千葉県議会議員一覧 平成27年7月3日現在



印旛郡(いんぱん②) 岩井 泰憲



長生郡(自民党⑦) 酒井 茂英



山武郡(自民党②) 實川 隆



香取郡(自民党①) 戸村 勝幸



千葉市中央区(自民党⑥) 本間 進



千葉市中央区(自民党④) 佐野 彰



千葉市中央区(民主党②) 網中 肇



千葉市花見川区(自民党⑥) 穴倉 登



千葉市花見川区(公明党①) 田村 耕作



千葉市花見川区(共産党①) 寺尾 賢



千葉市稲毛区(自民党⑥) 阿部 紘一



千葉市稲毛区(民主党③) 天野 行雄



千葉市若葉区(自民党④) 山中 操



千葉市若葉区(民主党⑤) 田中 信行



千葉市緑区(自民党②) 関 政幸



千葉市緑区(民主党④) 竹内 圭司



千葉市美浜区(民主党⑥) 河野 俊紀



千葉市美浜区(自民党④) 白井 正一



銚子市(自民党④) 信田 光保



銚子市(自民党④) 石毛 之行



市川市(公明党⑤) 赤間 正明



市川市(自民党②) 坂下 しげき



市川市(民主党①) 守屋 貴子



市川市(共産党③) 岡田 幸子



市川市(自民党③) 鈴木 衛



市川市(県民声②) プリティ長嶋



船橋市(民主党①) 野田 剛彦



船橋市(自民党②) 斉藤 守



船橋市(公明党①) 仲村 秀明



船橋市(共産党⑥) 丸山 慎一



船橋市(護憲会⑤) 西尾 憲一



船橋市(自民党①) 中村 美



船橋市(維新①) 大崎 雄介



館山市(自民党①) 三沢 智



木更津市(自民党①) 森 岳



木更津市(民主党③) 高橋 浩



松戸市(自民党⑥) 河上 茂



松戸市(共産党④) 三輪 由美



松戸市(民主党①) 安藤じゅん子



松戸市(維新②) 松戸 隆政



松戸市(公明党④) 藤井 弘之



松戸市(公明党③) 秋林 貴史



松戸市(自民党④) 本清 秀雄



野田市(自民党④) 木名瀬 捷司



野田市(民主党③) 磯部 裕和



茂原市(民主党③) 横堀 喜一郎



茂原市(自民党③) 鶴岡 宏祥



成田市(自民党③) 林 幹人



成田市(自民党②) 小池 正昭



佐倉市(自民党④) 西田 三十五



佐倉市(市社無②) 入江 晶子



佐倉市(自民党③) 伊藤 昌弘



東金市(自民党④) 石橋 清孝



旭市(自民党③) 大松 重和



習志野市(自民党⑤) 佐藤 正己



習志野市(民主党①) 鈴木 均



柏市(公明党③) 阿部 俊昭



柏市(民主党②) 中田 学



柏市(自民党⑦) 浜田 穂積



柏市(共産党④) 加藤 英雄



柏市(自民党②) 中沢 裕隆



勝浦市・夷隅郡(自民党⑥) 小高 伸太



市原市(自民党④) 鈴木 昌俊



市原市(公明党④) 塚定 良治



市原市(自民党①) 伊豆倉 雄太



市原市(市社無③) 山本 友子



流山市(自民党③) 武田 正光



流山市(市社無⑤) 小宮 清子



八千代市(自民党①) 茂呂 剛



八千代市(公明党②) 横山 秀明



八千代市(民主党②) 石井 敏雄



我孫子市(自民党③) 今井 勝



我孫子市(我孫子①) 水野 友貴



鴨川市(自民党③) 亀田 郁夫



鎌ヶ谷市(自民党①) 石井 一美



鎌ヶ谷市(市社無②) ふじしろ政夫



君津市(自民党⑥) 川名 寛章



君津市(民主党③) 石井 宏子



富津市(自民党⑤) 吉本 充



浦安市(自民党③) 内田 悦嗣



浦安市(民主党③) 矢崎 堅太郎



四街道市(民主党①) 鈴木 陽介



四街道市(自民党④) 中台 良男



袖ヶ浦市(自民党③) 江野澤 吉克



八街市(自民党③) 山本 義一



印西市(自民党③) 瀧田 敏幸



白井市(自民党⑥) 田中 宗隆



富里市(自民党①) 五十嵐 博文



南房総市・安房郡(自民党⑦) 木下 敬二



匝瑳市(自民党⑥) 宇野 裕



香取市(自民党⑧) 伊藤 和男



香取市(かとり①) 谷田川 充丈



山武市(自民党③) 松下 浩明



いすみ市(自民党①) 小路 正和



大網白里市(自民党⑤) 阿井 伸也

① 写真  
② 選挙区  
③ 会派  
④ 期数  
⑤ 氏名

9月定例県議会の予定  
開会 9月25日  
質疑並びに一般質問  
10月1日～8日(土日を除く)  
常任委員会 10月13日～16日  
閉会 10月22日